

# 相模原中RC 会報

第 2052 回例会

9月29日 No.11

会長 佐々木 敏尚 幹事 小崎 直利



## ●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ  
国際ロータリー第 3600 地区  
台湾・台中文心ロータリークラブ  
国際ロータリー第 3461 地区

## ●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ  
国際ロータリー第 2600 地区

## ●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



## クラブフォーラム「会員増強について」

会員増強委員長 早川 正彦

本日は「会員増強」というテーマで、クラブフォーラムを開催させていただきます。まずは先日の卓話にて、「会員増強とは?」「必ずしなければ、いけない事なのか?」「しなければ、どうなるのか?」そして「だから、増強が必要です」という話をさせていただきました。

しかし、私自身は増強のイメージとして、非常に難しく、なかなか先に進まず、形が一向に見えてこない活動であり、非常に難儀な物だという状況です。

会員増強の必要性は当然あるのですが、もっと自分達の足元を、我がクラブをしっかりと見据え、クラブを強くする。クラブに力を付ける

ために何をすべきか?を進める為に、本日のクラブフォーラムの進め方として、会議室での討議のように、皆様からのご意見を沢山、頂戴できればと思います。宜しくお願い致します。

### ○入会候補者とは、どのような人々か?

友人や隣人、仕事などの付き合いのある人、退会された元会員、財団学友、元インターアクト、ローターアクト等のプログラムに参加した者、またプログラムに参加した青少年の親とホストファミリー

### ○入会候補者へのアプローチは?

入会へのメリットを伝える。例として、  
・奉仕活動を通じ、地域社会に貢献できる。

- ・仕事上の人脈、生涯の友情を築ける。
- ・事業の企画、人前のスピーチ等の経験で、仕事のスキルが向上。
- ・家族と一緒に奉仕活動や親睦行事に参加できる。また、地元や海外の青少年活動に子供を参加させる事ができる。
- ・世界各地のロータリアンと友達になれる。

### ○入会候補者から見て、魅力あるクラブとは？

- ①良く分からない、楽しくない、つまらない、仲間が出来ない、話づらい等の雰囲気が無い。しかしロータリーの良さ、楽しさ、ロータリーとは何なのかを分かって頂く必要もあります。
- ②会員間、地域社会とのネットワーク作りを大事にしている。
- ③地元地域にアピール出来る事業展開をしている。
- ④増強の「増」も頑張っているが、「強」の強いクラブ作り。即ち、退会防止に繋がる運営と拡大も重要。「新人研修プログラム」を有している。

そして、当委員会より「増強プロジェクトチーム」の設置を、佐々木会長へ提案させて頂きました。これは、増強という活動は単年度では結果を出す事は大変難しく、継続性のある活動が必要であるという思いにより発案しました。

最後に、資料に「入会候補者の入会を促す 10 のアイデア」というのがあり、報告致します。

- ①一定期、会費を免除、減額する。
- ②例会時間や、例会形式を用いた衛星クラブを設立する。土曜日の午前中に例会を開く衛星クラブや、衛星Eクラブの設立を検討する。
- ③例会の食事代を減額するか、オプション（任意）とする。
- ④親睦活動や、ネットワークづくりのチャンスを設定する。
- ⑤複数の新会員を同時に勧誘し、仲間を作りやすくし、居心地を良くする。
- ⑥例会への 100%出席は難しく、欠席しても後ろめたい思いをしない雰囲気を作り出す。
- ⑦社会奉仕等に参加できる機会を増やす。
- ⑧新会員には、ベテラン会員がメンター（相談役）として付き、クラブにいち早く馴染めるようにする。

- ⑨積極的にクラブに関わってもらう。
- ⑩新会員が参加できるよう多様なクラブ運営をする。

### <増強委員よりの意見> (概要にて)

**丸子会員増強委員より：**ロータリーには四大奉仕というのがあるが、増強奉仕と言っても良いのではないか。人がいなければ、お金も無く、活動もできない。具体的な動きが必要で、結果が伴わなくとも動いてみる必要がある。情報集会の4つのグループで、各1名を入会させる気概で！ここで歯止めを掛けなければ、どんどん減っていき、生き残れなくなるという危機感を持ってほしい。

**川合増強委員より：**基本的には丸子会員の言う通りだと思う。早川委員長の言う「ロータリーのメリット」も大切なテーマです。ロータリーの創設当初は相互扶助が主だったが、だんだんロータリーは難しくなってきた。馴染めず、ロータリーの本質を認識する人の少ないように思う。入会して頂くにはテクニックも必要で、広報的な手段も必要かと思う。



- 佐々木会長、小崎幹事
  - ①皆さん、こんばんは！久々の夜間例会ですね。
  - ②本日のクラブフォーラム、早川会員増強委員長 よろしくお願い致します。
- 川合 貞義会員
 

ゴルフ場のコース選択が上手くいきましたので、優勝させて頂きました。プラスメンバーの櫻内さん、竹田さん、ご協力ありがとうございました。
- 河野 崇会員
 

本日のクラブフォーラム、早川委員長よろしくお願い致します。
- 大井 達会員
 

久しぶりの夜間例会、少し勝手が違いますね。早川増強委員長、引継ぎを忘れていて、本当にごめんなさい。今日のフォーラム、宜しくお願いします。
- 伊倉 正光会員
 

早川委員長、クラブフォーラム「会員増強について」よろしくお願い致します。

(次ページへ)

●取住 悦子会員

早川委員長、フォーラム宜しくお願ひします。

●池之上 和哉会員

早川増強委員長、本日はクラブフォーラムよろしくお願ひします。

●田後 隆二会員

会員増強、がんばりましょう。

●櫻内 康裕会員

①早川委員長、よろしくお願ひします。

②ゴルフコンペも無事に終わりました。

●豊岡 淳会員

早川委員長、本日のクラブフォーラムろしくお願ひします。

## 会長の時間

### 【GoToトラベル】

先週は連休でしたので、2週間ぶりの例会になり、皆様はどのようにお過ごしになられたでしょうか。

私は、GoToトラベルを利用して家族3人で箱根に一泊二日の旅行に行ってきました。



GoToトラベルは、ブレーキとアクセルを同時に踏むようなものという批判もあり、コロナの影響で、ほとんど人がいないかなと思っておりましたが、箱根付近は大変な渋滞で驚きました。ホテルも結構にぎわっていましたが、お客も全員がマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを意識し行動しているように見え、コロナ感染に注意しながらも、結構楽しめるものだなと思って帰ってきました。

何といても、GoToトラベルは旅行代金が大幅割引になり（1人1泊14000円を上限に35%の割引）、まだご利用されていない方はブレーキとアクセルをうまく踏みわけながら、安く楽しい旅行をご検討されたら如何でしょうか。

### 【ロータリーの友】

今回は9月号から特に面白いと思った記事をご紹介します。この記事は2019年11月、2720地区大会の記念講演の要旨が掲載されたものです。

講演者は、立命館アジア太平洋大学学長の出口治明さんで、タイトルは「変態が改革する多様性社会」です。以下、要約してご紹介します。

どんな問題を考えるうえでも、まずは現状分析から始めることが大切です。今の日本の姿、社会の様子がどうなっているかということ、まずはきちんと見るのがとても大切です。

2000年前にユリウス・カエサルが「人間は美しいものしか見ない」と喝破したように、人間はつい「色眼鏡」で物事を見てしまう性質があるので、世の中をきちんと見るための方法論が必要です。

その方法論とは、タテ・ヨコ・算数です。タテ思考とは昔の人はどう考えたか、ということで、歴史を紐解くことがとても参考になります。ヨコ思考とは自分以外の他の人の意見はどうか、日本だけでなく、世界中の人の意見が参考になる、ということです。そして、最後は算数。つまりエビデンスに基づく思考が必要であり、感情や精神論で議論するのではなく、データに基づいて分析することが肝要です。

以上の方法論をベースにして、今の日本社会を見てみると、どのように分析できるでしょうか。日本では30年前と比較して、正社員の労働時間は年間2000時間以上そのまま変わらず、経済成長率は1%程度。他方、ドイツやフランスは年間1300~1400時間の労働で、日本の2倍、2%の経済成長率を実現して、30年前の日本の国際競争力は1位でしたが、2019年は30位に落ちています。

また30年前の世界のトップ企業20社中14社が日本企業でしたが、現在の世界のトップ企業20社に日本企業はゼロ。タテ・ヨコ・算数という方法論で、日本の現状を分析すると、残念ながら、どう見ても日本の経済運営は上手くいってこなかったことが分かります。

日本企業は世界で、なぜかくも凋落したのか、そして今後、どうしたら新しい産業を生み出すことができるのか。その回答は以下の3つのキーワードに要約されます。

まず1つ目は女性。現在では、製造業のGDPは2割まで落込み、サービス産業が中心の時代になり、ユーザーのうち約7割が女性です。サービス産業のユーザーの多くが、女性にもかかわらず、

<次ページに続く>

それを作っているのがほとんど男性であるという事実。今は経済を活性化させるためには女性が経済活動に参加して、女性の視点から産業を作り出すことが必要です。

2 つ目はダイバーシティ（多様性）。2019 年のラグビーワールドカップでは、日本の ONE TEAM が初めてベスト 8 に入り、日本人だけでなく外国人も一緒になり、ONE TEAM を構成したからこそ、ベスト 8 まで進めたと言えます。日本人だけではなく、外国の方と一緒にすることによって、より強くなることは明らかと言えるでしょう。

3 つ目は高学歴あるいは勉強。日本はこれまで偏差値がそこそ高くて、素直で我慢強く、協調性があり、上司のいうことをよく聞く人が重宝されてきましたが、このような若者を集めても新しいアイデアはまず出てきません。自分の好きな勉強を究めた人がたくさんいる社会の方が、アイデアは出てきます。大学院生の多い社会ほど、労働生産性が高くなるという研究結果もあります。

以上の出口さんの話をまとめると、どんな問題を考える上でも色眼鏡で見るのではなく、タテ・ヨコ・算数をもって分析するという方法が大切ということです。歴史から顧みる、周りと比較する、そして、エビデンスに基づく数字から客観的に分析することがとても重要です。そして今後の発展のためには、女性とダイバーシティと勉強の 3 つがキーワードとなります。

この講演は、自分自身の関わっている仕事の環境を分析し、更に発展していくための視点を見つけるという意味でも、またロータリークラブの現状を分析し、更に発展していくためにも有意義な講演であると感じましたので、ご紹介させて頂きました。もっと詳しくお知りになりたい方はロータリーの友 9 月号をご覧ください。（一部要約にて）

## 報告事項

### 1. 第 2780 地区ガバナー事務所より

#### ①インドからの緊急国際支援要請ご協力をお願い

インド政府の発表で 9 月 7 日現在、コロナ感染者数は世界第 2 位で危機的状況にあり、ニューデリー南西 RC の Gupta 会長よりコロナ患者専用車両調達の支援要請が届きました。Gupta 会長は当 2780 地区のポリオワクチンチームを何度も温かく迎えてくれた方で、今回の要請もそうした絆から生まれたものです。

プロジェクト内容：コロナ感染者搬送用車両 2 台分購入 予算：総額 32,000 ドルの内、7,000 ドルの支援を希望

#### ②2019 年手続要覧の地区財務の監査報告の件

RI 細則 15.060.4 に従い、表記報告書をお送り致します。（※監査報告書は回覧にて）

## 例会プログラム

10 月 6 日ゲスト卓話「米山月間にあたり」

米山奨学生 邵 佳慧さん

定例理事役員会

13 日卓話 川合 貞義会員

## 例会記録

点 鐘 18 時 30 分

場 所 「敦煌」

司 会 池之上 和哉 副 SAA

斉 唱 「それでこそロータリー」

ソングリーダー 伊倉 正光会員

## 出席報告

会 員	出席(出席対象 22 名)	事前メイク者
29 名	19 名	2 名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(9/8)
3 名	87.5%	92.59%

### ●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

### ●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

### ●E-mail: [rotary@tbg.t-com.ne.jp](mailto:rotary@tbg.t-com.ne.jp)

●例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

●編 集 親睦活動委員会

